



2022年3月1日

各 位

会 社 名 株式会社 J P ホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 坂 井 徹
 (コード番号：2749 東証第一部)
 問合せ先 広報 IR 部 部長 都 志 謙 治
 (TEL 052-933-5419)

子育て支援と資源の有効活用・環境保全 (SDGs) の両立を目的とした
 子育て支援プラットフォーム「コドメル」のユーザー登録および寄付品の受付開始について

当社は、2021年11月22日に公表しました子育て支援プラットフォーム「コドメル」のユーザー登録および、当社グループが運営する全国のアスク・GENKIDS 系列保育園における寄付品の受付を、2022年3月1日から開始いたしましたので、今後の展開と併せて下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 子育て支援プラットフォーム「コドメル」のユーザー登録開始について

2022年4月1日の子育て支援プラットフォーム「コドメル」サービス開始に先駆けて、本日3月1日よりユーザー登録をWEB上で開始いたしました。ユーザー登録いただくことで、リユース品の出品、受け取りができるマッチングサービスの利用が可能になります。

また、期間限定の特典としてサービス開始前にユーザー登録いただいた方には「コドメル」でリユース品等を受け取る際に使用できるポイントを「600ポイント」進呈いたします。

子育てプラットフォーム「コドメル」では、第1弾サービスとして “もったいないを未来につなぐ” をコンセプトに、ベビー用品・衣料品などの子育て関連用品を主としたリユース品を、WEB上でユーザー同士が個々に出品・購入し合うマッチングサービスおよび、子育て世代にとって需要の高い商品の提供や子育てに関する情報・サービスを提供するものです。また、当社グループが運営する各保育園でも、保護者の方から寄付いただいた子育て関連用品や衣料品を回収し、リユース品として提供いたします。

【子育てプラットフォーム「コドメル」ユーザー先行募集の概要】

(1) ユーザー登録先	「コドメル」のWEBサイト URL : http://codomel.com
(2) 登録料	無料
(3) 先行ユーザー登録特典	2022年3月1日～2022年3月31日までの期間にユーザー登録いただいた方には、600ポイントを進呈いたします。 ポイントはリユース品を受け取る際に使用できます。

2. 当社グループの保育園における寄付品の受付開始について

2022年2月1日より当社グループ会社の日本保育サービスが運営する東京都内の保育園19園にて保護者からの子育て関連用品の寄付受付(寄付受付BOXの設置)を先行して開始しておりましたが、本日、3月1日より、対象施設を全国に広げ、190の保育園で、保護者からの寄付品の受付(寄付受付BOXの設置)を開始いたしました。各施設で受け付けた子育て関連の寄付品は、本プラットフォーム「コドメル」を通じて、子育て世帯の方々に提供してまいります。

この取り組みは、こどもの成長過程において「洋服や玩具」は思い出の品であることから“簡単に手放す”ことができず、「まだ使えるので、できれば誰かに使用してほしい」「忙しい日々の生活の中でも、質の良い子育て商品を簡単に安く手に入れたい」といった当社グループが運営する保護者の皆様からの様々な声をもとに、子育てに必要な商品をリユース・リサイクルすることで徹底的に資源を

有効活用し、環境負荷や処理費用の削減を始めとした地球環境の保全につなげるものです。

また、これらの取り組みは当社グループの保育園に留まらず、地域や様々な企業と連携し、子育て支援を通じた SDGs の実現を推進してまいります。

【当社グループの保育園における寄付品の受付】

- ・ 寄付品の受付施設 : 当社グループが全国で運営するアスク・GENKIDS 系列保育園
190 施設
- ・ 受付開始日・方法 : 2022 年 3 月 1 日から各施設に寄付受付 BOX を設置

3. 今後の展開について

(1) 2022 年 4 月 1 日より「コドメル」サービス開始

2022 年 4 月 1 日より子育て支援プラットフォーム「コドメル」の運用を開始いたします。当社グループの日本保育サービスが運営する全国の保育園で保護者より寄付いただいた子育て関連用品を提供するとともに、子育て世代を中心に、ベビー用品・衣料品などの子育て関連用品を主としたリユース品をユーザー同士が個々に出品・購入し合うマッチングサービスを提供します。併せて、当社グループが子育て支援で培ってきたノウハウを活用し、入園・入学準備や子育てに関する様々な情報を提供します。

(2) 子育て支援プラットフォームの今後の事業展開について

子育てプラットフォーム「コドメル」は、スタート期においては、当社グループが運営する保育園で保護者より寄付いただいた子育て関連用品を必要とするユーザーに提供するとともに、子育て世代を中心に、ベビー用品・衣料品などの子育て関連用品を主としたリユース品をユーザー同士が個々に出品・購入し合うマッチングサービスを提供してまいります。

今後は様々な企業との連携やサービス機能を拡充し、子育て世代のみならず保育園等の子育て施設の運営事業者にとってもニーズが高い商品や子育てに関する情報提供・サービスを展開してまいります。

また、本プラットフォームは、こどもの乳幼児期や学童期にとどまらず、成人するまでの幅広い期間、ユーザーのニーズにマッチした様々な商品・サービスを提供していき、既存事業以外の新たな事業の柱として確立してまいります。サービスの拡大に関しては、関連企業との業務提携や M&A を積極的に推進するとともに、国内に留まることなくグローバルな展開として、東南アジアへのサービス展開も計画しており現地企業との提携も推進してまいります。

本プラットフォームですが、初年度はサービスの拡充や仕組み作りを行うことから 6 年目で取扱高 1,800 百万円を目指し推進してまいります。

以上